

適用規格						
定格	使用温度範囲	-40 °C ~ +90 °C (90 %RH以下)	保存温度範囲	-40 °C ~ +90 °C (90 %RH以下)		
	電 力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ $\triangle$ 8 GHz)		
	特 殊 性	----	使用ケーブル	RF-MF5013 (日星電気)		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	接 触 抵 抗	10 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 0.52 (Lmax+0.8)+24 mΩ 以下 外部コンタクト 0.08 (Lmax+0.8)+14 mΩ 以下	○	○	
電 氣 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上	○	○	
	耐 電 圧	AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	○	○	
	電 圧 定 在 波 比 $\triangle$		周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下	○	-
			周波数 3 ~ 6 GHzにて測定する。	VSWR 1.5 以下		
周波数 6 ~ 8 GHzにて測定する。			VSWR 1.7 以下			
挿 入 損 失	周波数 - ~ - GHzにて測定する。	--- dB以下	-	-		
機 械	ケーブルクランプ部の引張り強度	10 mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 9.8 N以上	○	-	
	$\triangle$ の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	2	DIS-D-00005027	MK. INOUE	TO. KATAYAMA	20200605	
備考			承認	TO. KATAYAMA	20180721	
1. Lはケーブル指定寸法(単位:mm)を示します。 2. 製品の仕様は予告なく変更することがあります。			検 図	TO. KATAYAMA	20180721	
			担 当	YI. FUNADA	20180721	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			製 図	YI. FUNADA	20180721	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図 番			
<b>HRS</b>	製 品 規 格 表		製 品 名			
	ヒロセ電機株式会社		HBPJ-UFLHF6-066N*-ALRS			
		製 品 コード		$\triangle$	1/1	